

「まちづくりについて」(令和4年10月7日～10月17日実施)

送付数:1,329人
 回答数:621人
 回答率:46.7%
 担当課:都市計画課(電話086-426-3455)

【アンケートの目的】

倉敷市が目指す「災害に強いまち」「暮らしやすくにぎわいのあるまち」の実現と、それに伴う「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりを進めていくため、現在の日常生活のスタイルや、将来のまちづくりについてお考えをうかがいました。

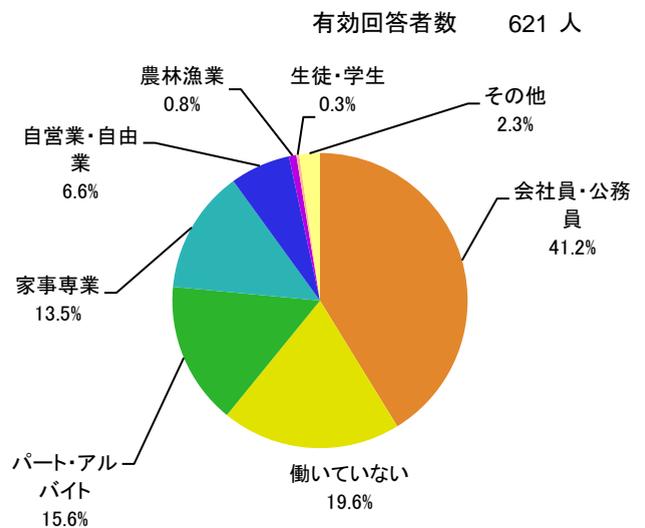
※「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくり・・・生活に必要な医療・福祉・商業などの施設が、なるべくより安全な「まちなか」にまとまって立地し、多くの市民が徒歩や公共交通により、これらの施設にアクセスできるまちづくりのこと

【担当課のコメント】

- 「住まいの場所で重視すること」として、「買い物・病院・銀行等生活に身近な施設が近い」が、昨年のアンケート同様最も多く選ばれています。
- また、「あなたが住みたいと望むところ」として、「生活に身近な商店等やバス停が近くにある『公共交通の沿線での暮らし』」の回答割合が、昨年度より増加しています(33.5%→38.8%)。公共交通沿線での便利な暮らし等への関心の高さがうかがえました。
- 「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりについて多くの意見をいただきまして、ありがとうございました。皆様からいただいたご意見をもとに、「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりに取り組んでいきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。

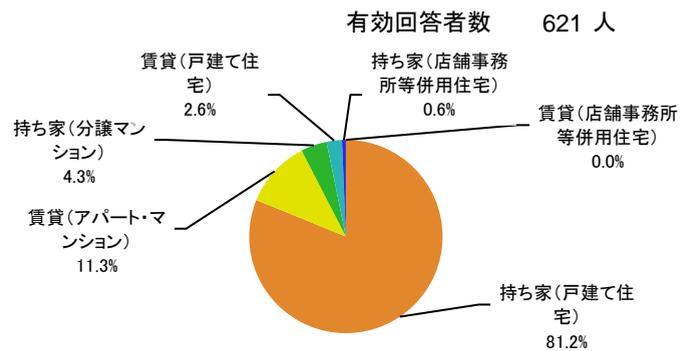
問1 ご職業は？

選択肢	回答者数
会社員・公務員	256人
働いていない	122人
パート・アルバイト	97人
家事専業	84人
自営業・自由業	41人
農林漁業	5人
生徒・学生	2人
その他	14人
その他(抜粋) ・年金生活者 など	



問2 住んでいる住宅は？

選択肢	回答者数
持ち家(戸建て住宅)	504人
賃貸(アパート・マンション)	70人
持ち家(分譲マンション)	27人
賃貸(戸建て住宅)	16人
持ち家(店舗事務所等併用住宅)	4人
賃貸(店舗事務所等併用住宅)	0人



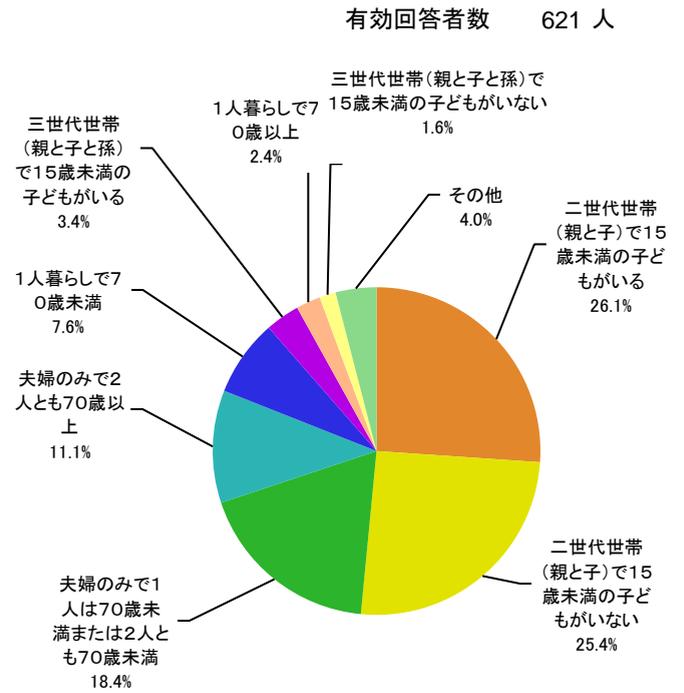
「まちづくりについて」(令和4年10月7日～10月17日実施)

問3 同居されている世帯の構成は？

選択肢	回答者数
二世帯世帯(親と子)で15歳未満の子どもがいる	162 人
二世帯世帯(親と子)で15歳未満の子どもがいない	158 人
夫婦のみで1人は70歳未満または2人とも70歳未満	114 人
夫婦のみで2人とも70歳以上	69 人
1人暮らしで70歳未満	47 人
三世帯世帯(親と子と孫)で15歳未満の子どもがいる	21 人
1人暮らしで70歳以上	15 人
三世帯世帯(親と子と孫)で15歳未満の子どもがいない	10 人
その他	25 人

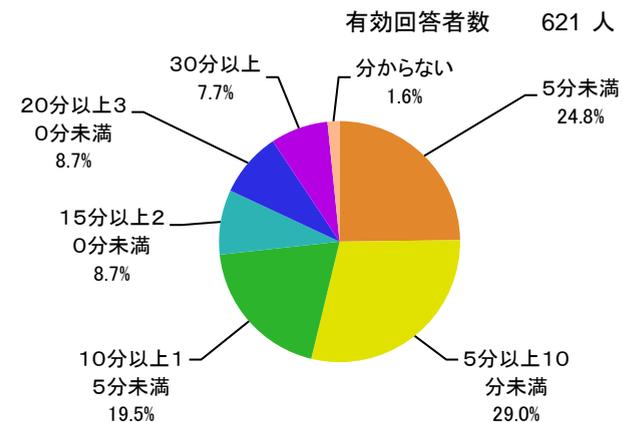
その他(抜粋)

- ・ 四世代世帯、祖父母と孫 など



問4 お住まいから最寄りの駅やバス停まで、歩いて何分かかりますか？

選択肢	回答者数
5分未満	154 人
5分以上10分未満	180 人
10分以上15分未満	121 人
15分以上20分未満	54 人
20分以上30分未満	54 人
30分以上	48 人
分からない	10 人

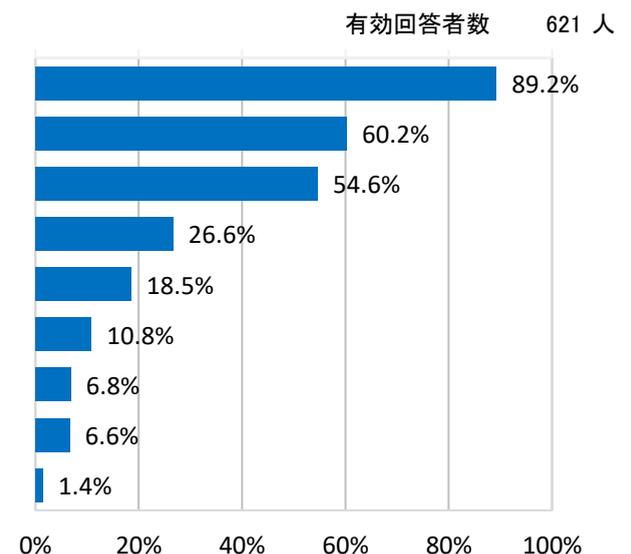


問5 主な外出目的は？(3つまで選択可)

選択肢	回答者数
買物	554 人
私用(食事・習い事・レジャー・観光等)	374 人
通勤・通学	339 人
通院	165 人
銀行・郵便局	115 人
送迎	67 人
業務(会議・配送・訪問・出張等)	42 人
ボランティア活動	41 人
その他	9 人

その他(抜粋)

- ・ 散歩、ランニング など



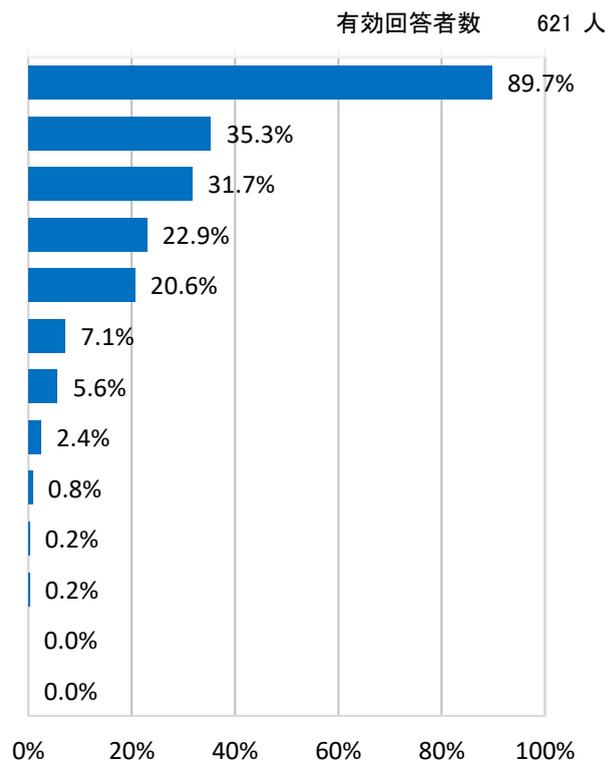
※複数回答のため、割合総計が100%を超えています。

「まちづくりについて」(令和4年10月7日～10月17日実施)

問6 主な外出手段は？(3つまで選択可)

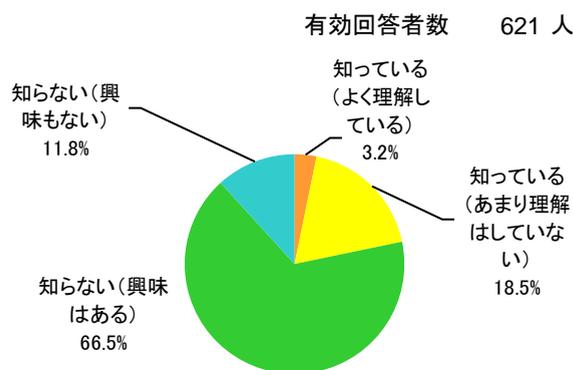
選択肢	回答者数
自動車を自分で運転	557 人
自転車	219 人
徒歩	197 人
鉄道	142 人
家族や知人の自動車に同乗・送迎	128 人
路線バス	44 人
バイク	35 人
タクシー・ハイヤー	15 人
路面電車	5 人
コミュニティタクシー	1 人
貸切バス(学校送迎・施設送迎等)	1 人
介護・福祉タクシー・福祉有償運送の車両	0 人
その他	0 人

※複数回答のため、割合総計が100%を超えています。



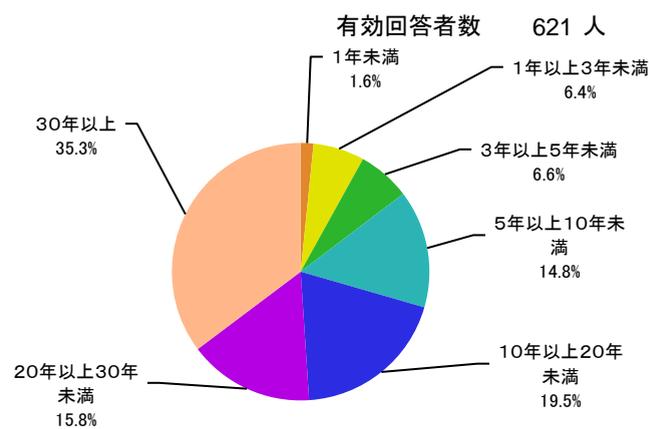
問7 倉敷市立地適正化計画を知っていますか？

選択肢	回答者数
知っている(よく理解している)	20 人
知っている(あまり理解はしていない)	115 人
知らない(興味はある)	413 人
知らない(興味もない)	73 人



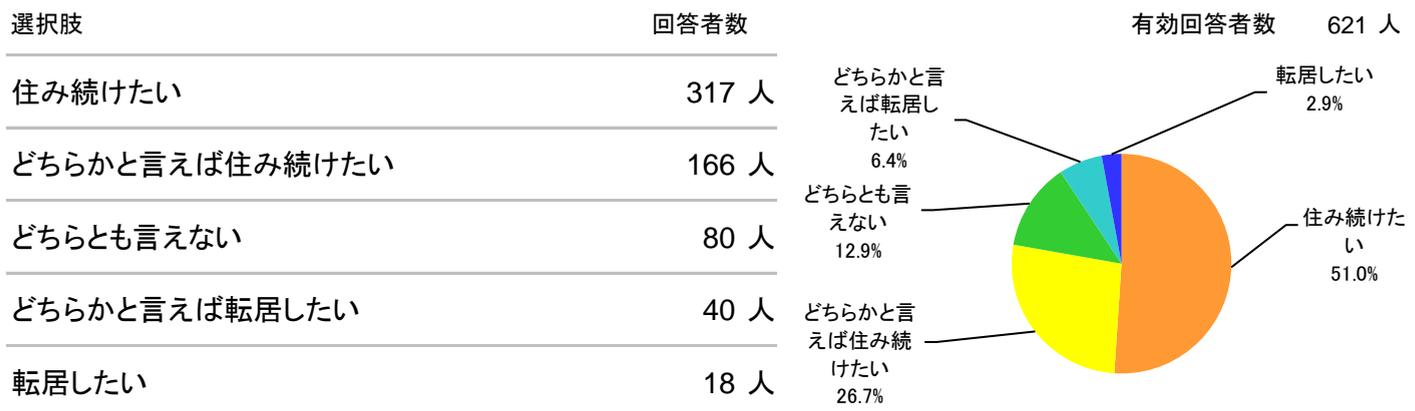
問8 現在の場所に住んで何年になりますか？

選択肢	回答者数
1年未満	10 人
1年以上3年未満	40 人
3年以上5年未満	41 人
5年以上10年未満	92 人
10年以上20年未満	121 人
20年以上30年未満	98 人
30年以上	219 人

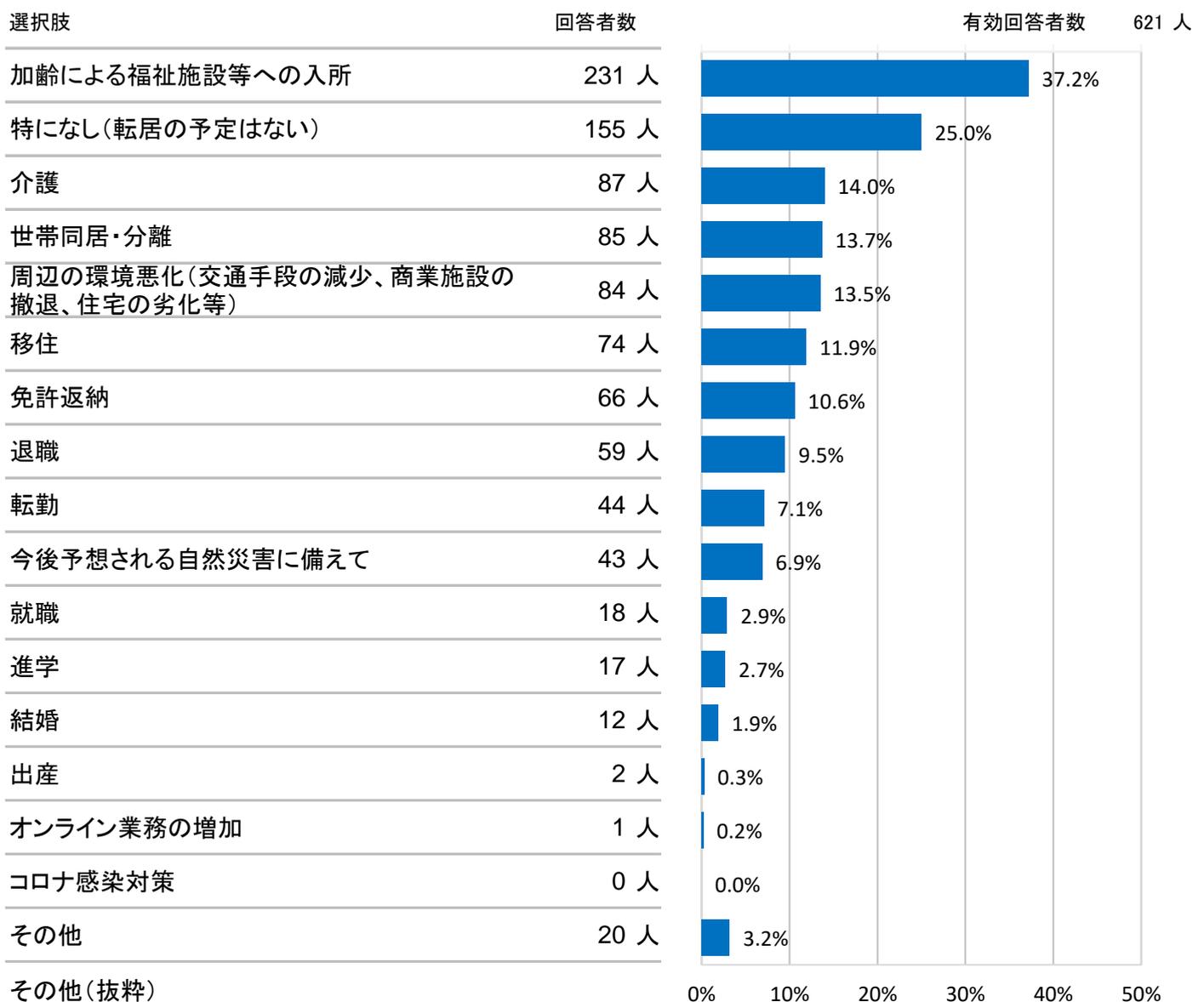


「まちづくりについて」(令和4年10月7日～10月17日実施)

問9 現在の住まいに住み続けたいですか？



問10 転居するとすれば、どのようなきっかけが考えられますか？(複数選択可)



その他(抜粋)

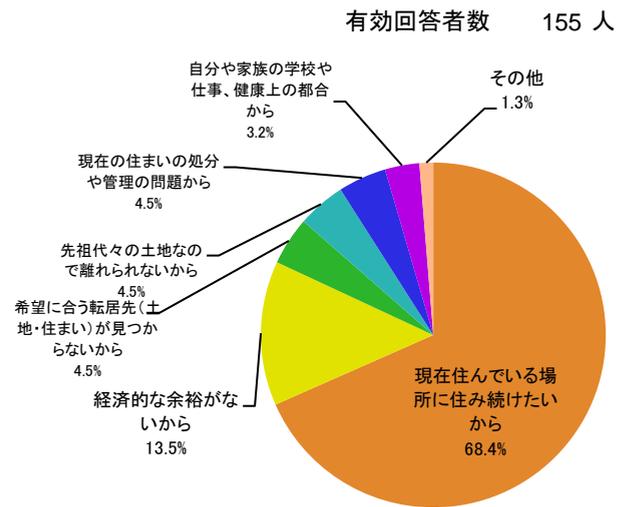
・ 家の購入、家賃補助終了、実家に戻る など

※複数回答のため、割合総計が100%を超えています。

「まちづくりについて」(令和4年10月7日～10月17日実施)

問10-1 問10で「特になし(転居の予定はない)」を選択された方へ。最も大きな選択理由は？

選択肢	回答者数
現在住んでいる場所に住み続けたいから	106 人
経済的な余裕がないから	21 人
希望に合う転居先(土地・住まい)が見つからないから	7 人
先祖代々の土地なので離れられないから	7 人
現在の住まいの処分や管理の問題から	7 人
自分や家族の学校や仕事、健康上の都合から	5 人
その他	2 人

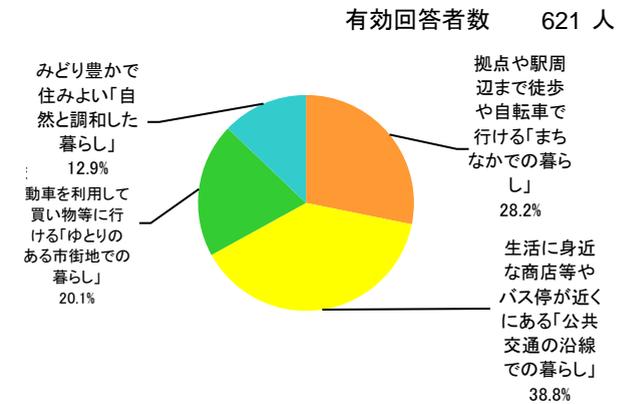


その他(抜粋)

- ・ 自宅を新築したので など

問11 あなたが住みたいと望むところは？

選択肢	回答者数
拠点や駅周辺まで徒歩や自転車でいける「まちなかでの暮らし」	175 人
生活に身近な商店等やバス停が近くにある「公共交通の沿線での暮らし」	241 人
郊外部など、自動車を利用して買い物等に行ける「ゆとりのある市街地での暮らし」	125 人
みどり豊かで住みよい「自然と調和した暮らし」	80 人

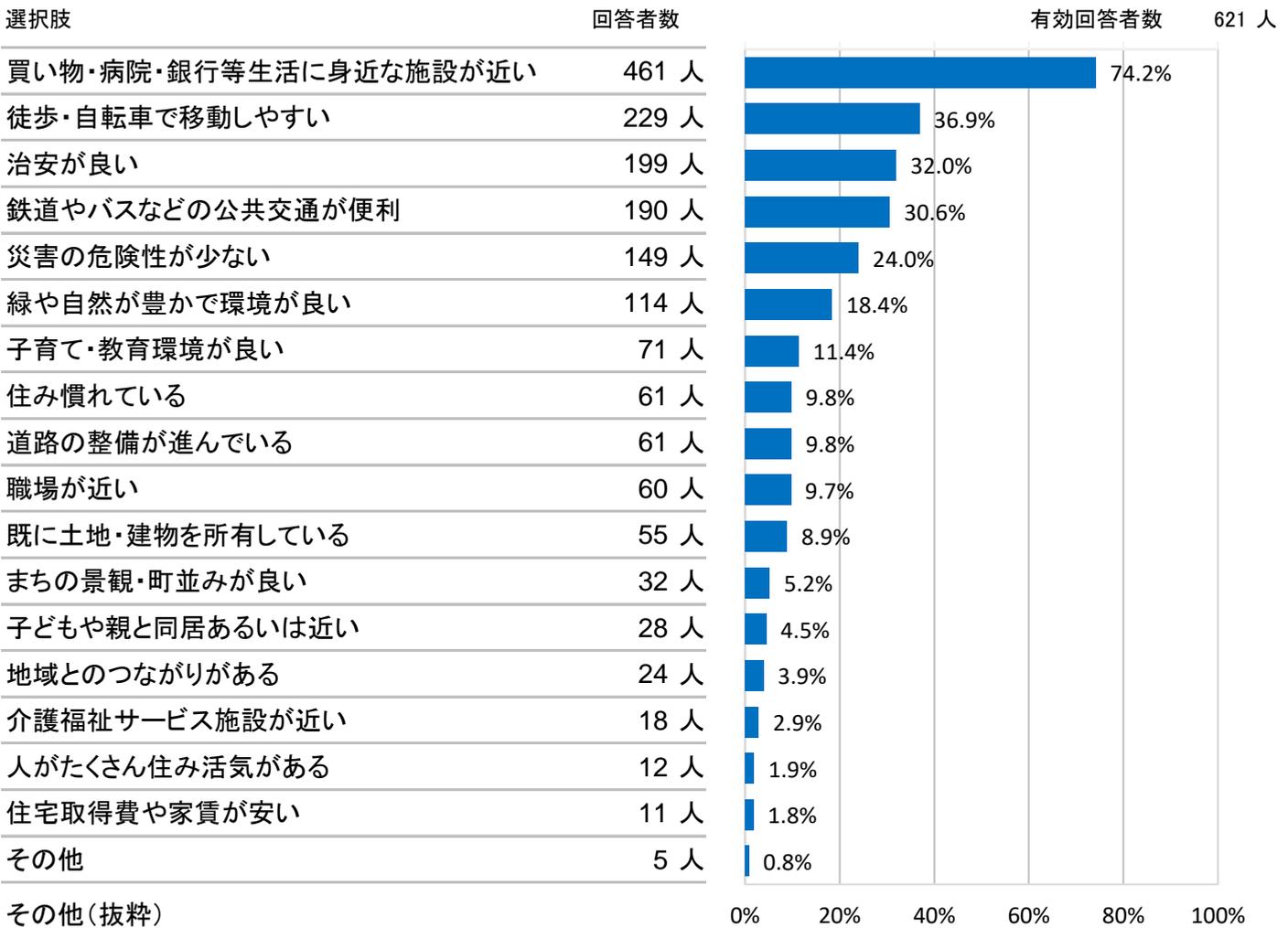


※問11 選択肢イメージ図



「まちづくりについて」(令和4年10月7日～10月17日実施)

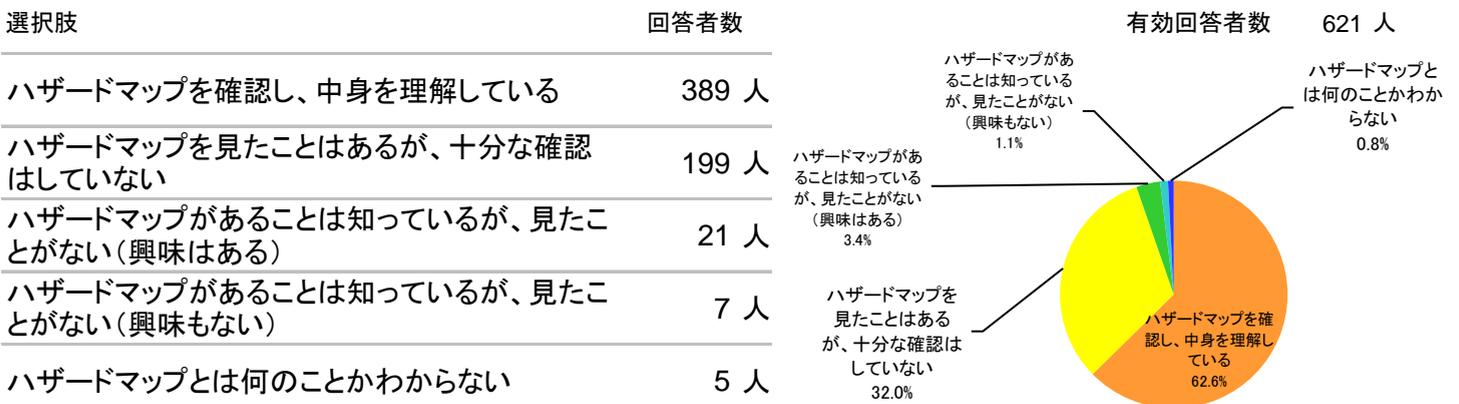
問12 住まいの場所で重視することは？(3つまで選択可)



その他(抜粋)
 ・ 子どもの学校が近い、公園や児童館が徒歩圏内にある など

※複数回答のため、割合総計が100%を超えています。

問13 倉敷市が提供しているハザードマップなどで、現在お住まいの場所を確認したことがありますか？



問14 「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりを進めることについて、どのように思いますか？



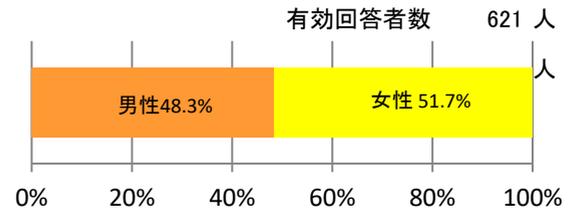
※次ページにモニター属性の内訳あり

※問15 自由意見は別ファイルをご覧ください

「まちづくりについて」(令和4年10月7日～10月17日実施)

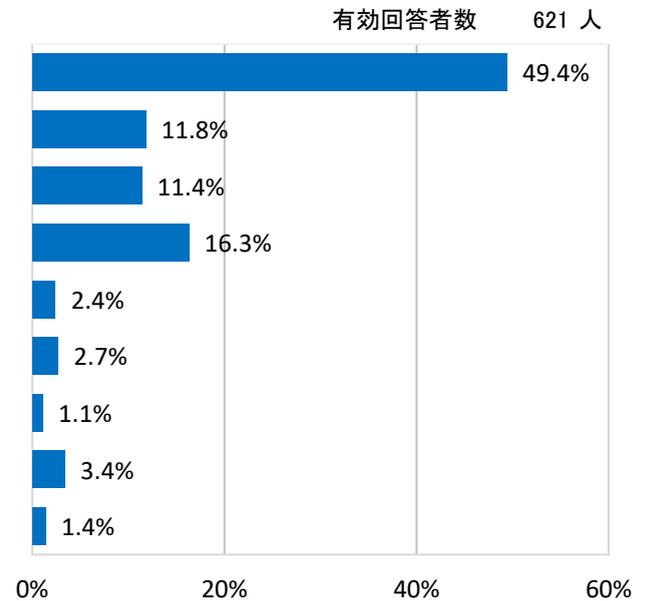
モニターの属性(性別)

選択肢	回答者数
男性	300 人
女性	321 人



モニターの属性(地区)

選択肢	回答者数
倉敷	307 人
児島	73 人
玉島	71 人
水島	101 人
庄	15 人
茶屋町	17 人
船穂	7 人
真備	21 人
市外(在勤)	9 人



モニターの属性(年代)

選択肢	回答者数
90代	2 人
80代	41 人
70代	92 人
60代	119 人
50代	157 人
40代	142 人
30代	54 人
20代	14 人
10代	0 人

